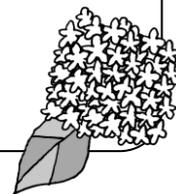




若葉台中学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/wakabadai/>

発行 令和2年6月23日
横浜市立若葉台中学校
学校だより 2号
校長 岩永 徹
副校長 石平 正典



通常授業、再開しました。

副校長 石平 正典

「今日、〇〇さんがこんな発言をしていました。」「〇〇くんがよく集中してとりくんでいました。」e + c…

職員室の中で、このような会話がよく聞かれるようになりました。子ども達が学校に戻ってきたことを実感しています。長い休業期間後の再開となりましたが、やはり学校は、子ども達がいるからこそ学校であり、学校に活力を与えてくれるのは子ども達だとあらためて感じました。

臨時休業中は、健康観察、課題への取組み、分散登校等、ご家庭にお願いすることも多くありました。また、次々と予定が変更される中、その都度、ご理解ご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

6月15日から、市立学校では通常の授業が再開されました。しかし、まだまだ社会の情勢は平常とは言えず、学校においても、新しい生活様式を意識しながら、感染予防に取り組んでいかなければなりません。お互いに我慢しなければならない場面もあります。

また、多くの行事が見直されました。制限がある中での学校再開ではありますが、感染予防の対策を継続しながら、学校が子どもたちにとってより良い学びの場となるよう、教職員一同これからも努めてまいります。

今後の状況もまだ分からないことが多く、不安に思われている方も多いと思いますが、学校と家庭、地域が連携して、子ども達が充実した生活を送れるように支援していければと思います。お気づきの点は、何なりとお寄せいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

早く、マスク姿ではない皆さんの本当の笑顔に会いたいです。



分散登校では席を離して。



ハマ弁も再開しました。



手洗い・消毒しっかりと。

スクールソーシャルワーカー

S S W のご紹介

木戸口 裕子先生が定期的に来校されます。

S S Wとは、社会福祉の専門的な知識、技術を活用し、問題を抱えた生徒を取り巻く環境に働きかけ、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、生徒の悩みや抱えている問題の解決に向けて福祉の視点から考え支援する専門職です。

今年度より、木戸口 先生が定期的に来校することになりました。学校生活や家庭生活でのお困りごとなど一緒に考えてくださります。相談したい場合、学校にお声かけください。

なお、S C (スクールカウンセラー)とは、心理的な側面から悩みや不安を抱えた生徒に対しての相談を行い、さらに保護者および教職員に対する助言・援助を行う心の専門職です。今年度も、堀 明子先生が来校されています。

/ 7月・8月の主な予定 / (今後の状況によって変更する場合があります。)

7月

* 7月より、部活動が再開します。

実施に際しては、感染拡大防止の措置を講じ、活動日数は、土日を含めて週3日以内となります。土日祝日に実施する場合はいずれか1日とし、3時間以内の活動となります。

朝練は実施しません。

また、市総合体育大会は中止となりました。

15日(水) 若中寺子屋(ふれあいコーナーでの自己学習の会です。)

17日(金)～22日(水) 3年 進路面談

31日(金) 1学期終業式



* 評価評定について

今年度は、臨時休業が2カ月に及んだため、一学期の評価期間を9月末までとし、10月初旬にお示しさせていただきます。それ以降は、例年同様に冬季休業前に二学期までの評価を、学年末に一年間の評価をお示しいたします。

8月

8月1日(土)～8月16日(日) 夏休み

17日(月) 2学期始業式

18日(火)～21日(金) 教育相談

25日(火) 若中寺子屋

26日(水)～27日(木) 第1回定期テスト

28日(金) 防災訓練、地区別集会



* 定期テストについて

例年、6月下旬に第1回定期テストを実施していますが、臨時休業での学習状況を鑑み、8月に行うこととしました。また、年4回の定期テストを、今年度は、年3回で実施いたします。(第2回は11月、第3回は2月です。)

生徒会本部役員紹介

令和元年12月より、このメンバーで活動しています。

スローガン『 共創 ～ never give up ～ 』

会長 春山 ^{ゆあん} 由杏 (3年)

副会長 戸田 ^{かいり} 漣 (3年) 恩田 悠希 (2年)

書記 三浦 結 (3年) 山口 栞理 (2年)

会計 秋山 さら (3年) 加藤 雪乃 (2年)



今年度の生徒会スローガンは『共創～never give up～』です。昨年度より引き継いだ「共創」は、生徒と先生[共]に[創]りあげる学校を意味し、その思いを今年度も諦めることなく続けていく!そんな思いで活動していきます。休校期間があり、まだしっかりと活動できていませんが、これから全校が触れ合えるような企画を沢山考え、それを実現できる楽しい学校を目指していきたいです。コロナに負けず、明るく元気いっぱい頑張りましょう!